

別記様式(第7条関係)

会 議 録

- 1 会議の名称 第4回富士川町新中学校検討委員会
- 2 会議日時 令和4年2月22日(火)午後7時00分から
午後8時00分まで
- 3 開催場所 富士川町役場本庁舎 1階会議室
- 4 出席者数
 - (1) 委員 18名
 - (2) 執行機関 5名
 - (3) その他 0名
- 5 議題
説明事項
 - (1) これまでの学校統合の経過について
 - (2) 総合教育会議での協議内容と結果について
 - (3) 今後のアンケートスケジュールについて
- 6 会議資料の名称
 - 資料1 これまでの学校統合の経過
 - 資料2 総合教育会議の協議内容と結果
 - 資料3
 - 1 今後のアンケートスケジュール
 - 2 中学校統合に関するアンケートの概要
 - 3 中学校統合に関するアンケート
- 7 発言の内容 別紙のとおり

別紙

説明事項

- (1) これまでの学校統合の経過について
- (2) 総合教育会議での協議内容と結果について
- (3) 今後のアンケートスケジュールについて

[質問・意見等]

・統合するメリットを知らない人が多い。そういったことを教えることが大事だと思う。アンケートを行った後に説明会を行うのか。

[回答]

・アンケートは、統合に至るまでの議論の内容や生徒数の減少などの資料を提示しながら行う予定である。

[質問・意見等]

・現在の中2は、コロナの影響で入学から通常の学校行事が出来ていない。行事も部活もストップしているのに、統合だけが進むのはかわいそうである。ハード面、ソフト面の見直しで良かったと思う。子供達が希望と喜びに満ちた統合であってほしい。

[回答]

・鰯沢小中学校の借地料問題や、国庫補助を使い施設整備することなどは、ハード面になるが、先に議論することではない。

[質問・意見等]

・統合をゼロから見直すということか。議会も説明を受け納得してきた。白紙に戻すということは、これまでの議論もなかったことになるが、町長はどう思われているか。

[回答]

・これまでの議論をゼロに戻すということではない。これまでの議論は尊重する。その議論されてきた情報が発信されてこなかった。これまでの議論を活かす確認のためのアンケートである。どこまで浸透しているのか確認しながら進めていきたい

[質問・意見等]

・アンケートは設問の仕方ですぐ捉え方が全く変わってしまう。究極は統合しな

いでもいいということになる。設問も回答もしっかり分析してほしい

- ・アンケートが重要なのではなく、子供にどのような教育環境を与えるかが重要である。慎重に進めてもらいたい。

[回答]

- ・このアンケートだけで決めていくものではない。民意を探るための資料とする。結果がこれまでとは異なる方向になっても、これまでの議論の内容をしっかりと説明し、議論を重ねていきたい。

- ・アンケート内容は検討しながら決めていく。

[質問・意見等]

- ・いつまで、どのくらい延期になるのか。

- ・こういった会議も年度が変われば人が変わる。これまで議論してきた中で、ある程度の人数は残っていただきたい。

[回答]

- ・新年度前半にアンケート調査、対話集会を開催し方向性を決めたい。

- ・このメンバーはあて職の方もいるが、残る方もいる。事務局もあるので配慮しながら進めていく。

[質問・意見等]

- ・アンケートによっては、数字だけで決まってしまうものもある。これまで議論した内容が浸透するように配慮していただき、統合の経緯が無駄になることがないようにしてほしい。

- ・アンケートには、数字で決まるものではないということを入れてほしい。

[回答]

- ・皆様の考えを把握するための資料としたいと考えている。アンケート結果の数字の積み上げにより民意として決めるものではない。またアンケートを通じて行政に参加してもらおう。

- ・内容は工夫しながら進める。

[質問・意見等]

- ・新中学校の場所がどうなるのかわからない状態で進んでいくのか。

- ・増穂商業を使うとなれば、現状を内覧したいという意見もある。改修などには保護者の意見も取り入れてほしい。

[回答]

- ・場所についても先送りとした。増穂商業跡地については、県と協議し町に譲

渡すことで進んでいる。意見には柔軟に対応する。

〔質問・意見等〕

- ・統合の情報について、もう少し分かりやすくしてほしい。

〔回答〕

・広報やホームページで情報発信をしているが、伝わりにくい部分もある。個別に問い合わせただけであれば回答する。

以上、説明事項の発言内容とする。